



Shonan Health Innovation Park

# 藤沢市 環境保全協定に基づく連絡会議

2022年 6月 30日

湘南ヘルスイノベーションパーク

# 本日の議題

- (1) 2021年度 環境測定結果報告
- (2) 湘南ヘルスイノベーションパークの近況

# (1)2021年度 環境測定結果報告

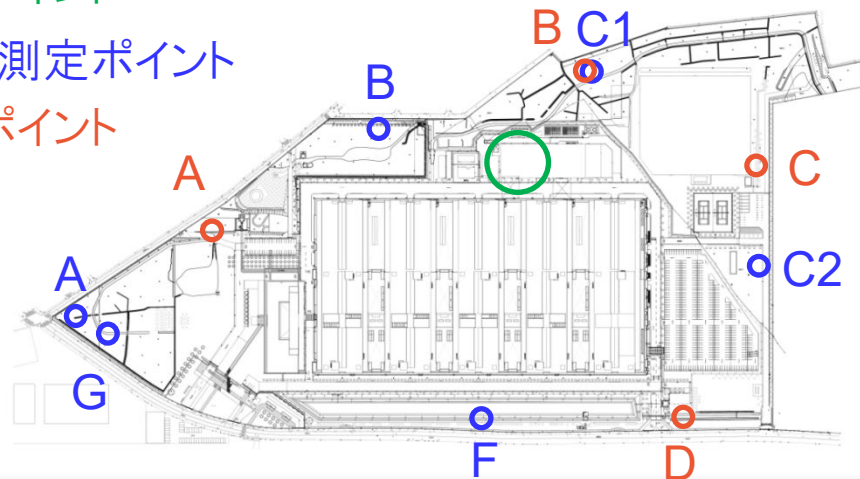
環境保全協定に基づいた環境測定の実施スケジュール

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
排水(1回/月)	■											
排気(2回/年)						■						■
騒音(4回/年)		■			■			■			■	
振動(4回/年)		■			■			■			■	
臭気(1回/年)					■							

排気測定ポイント

騒音・振動測定ポイント

臭気測定ポイント



# 排水

測定項目	単位	法令基準	管理目標 (協定)	測定頻度 (協定)	測定値 (最小値)	測定値 (最大値)
水温	℃	45	40	常時	15.4	32.6
水素イオン濃度(pH)		5~9	5.8~8.6	〃	6.5	8.1
全有機炭素(TOC)	mgC/L	-	250	〃	1	118
生物学的酸素要求量(BOD)	mg/L	600	300	1回/月	2.4	48
浮遊物質(SS)	mg/L	600	300	〃	3	110
ルマルヘキサン抽出物質含有量(鉱油類含有量)	mg/L	5	2.5	〃	<1	<1
ルマルヘキサン抽出物質含有量(動植物油脂類含有量)	mg/L	30	15	〃	<1	6
沃素消費量	mg/L	220	110	〃	<1	19
フェノール類	mg/L	0.5	0.25	〃	<0.005	0.022
銅及びその化合物	mg/L	1	0.5	〃	0.03	0.22
亜鉛及びその化合物	mg/L	1	0.5	〃	0.01	0.08
鉄及びその化合物(溶解性)	mg/L	3	1.5	〃	0.01	0.13
マンガン及びその化合物(溶解性)	mg/L	1	0.5	〃	<0.01	0.02
クロム及びその化合物	mg/L	2	1	〃	<0.02	<0.02
ニッケル含有量	mg/L	1	0.5	〃	<0.01	0.08
ガドリウム及びその化合物	mg/L	0.03	0.015	〃	<0.002	<0.002
シアン化合物	mg/L	1	0.5	〃	<0.02	<0.02
有機燐化合物	mg/L	0.2	0.1	〃	<0.01	<0.01
鉛及びその化合物	mg/L	0.1	0.05	〃	<0.01	<0.01
六価クロム化合物	mg/L	0.5	0.25	〃	<0.02	<0.02
砒素及びその化合物	mg/L	0.1	0.05	〃	<0.002	<0.002

※ TOCの年間平均値=13.8 (mgC/L)

排水測定の結果、管理目標を超えることはありませんでした。

# 排水

測定項目	単位	法令基準	管理目標 (協定)	測定頻度 (協定)	測定値 (最小値)	測定値 (最大値)
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	mg/L	0.005	0.0025	1回/月	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀化合物	mg/L	検出されないこと	検出されないこと	〃	検出されず	検出されず
ポリ塩化ビフェニル	mg/L	0.003	0.0015	〃	<0.0005	<0.0005
トリクロロエチレン	mg/L	0.1	0.05	〃	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	mg/L	0.1	0.05	〃	<0.001	<0.001
ジクロロメタン	mg/L	0.2	0.1	〃	<0.01	<0.01
四塩化炭素	mg/L	0.02	0.01	〃	<0.001	<0.001
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.04	0.02	〃	<0.002	<0.002
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	1	0.5	〃	<0.01	<0.01
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.4	0.2	〃	<0.02	<0.02
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	3	1.5	〃	<0.001	<0.001
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.06	0.03	〃	<0.003	<0.003
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.02	0.01	〃	<0.001	<0.001
チウラム	mg/L	0.06	0.03	〃	<0.006	<0.006
シマジン	mg/L	0.03	0.015	〃	<0.002	<0.002
チオベンカルブ	mg/L	0.2	0.1	〃	<0.01	<0.01
ベンゼン	mg/L	0.1	0.05	〃	<0.005	<0.005
1,4-ジオキサン	mg/L	0.5	0.25	〃	<0.05	<0.05
セレン及びその化合物	mg/L	0.1	0.05	〃	<0.001	<0.001
ほう素及びその化合物	mg/L	10	5	〃	<0.1	<0.1
ふっ素及びその化合物	mg/L	8	4	〃	<0.08	0.14
アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素含有量	mg/L	380	190	〃	2.2	18
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	10	5	1回/年	0.028	0.028

排水測定の結果、管理目標を超えることはありませんでした。

# 排 気 (大気排出)

## ボイラー

施設名	測定項目							
	ばいじん (g/m <sup>3</sup> N)				窒素酸化物 (ppm)			
	(酸素濃度 5%)				(酸素濃度5%)			
	法令基準	管理目標	測定値		法令基準	管理目標	測定値	
9月24日 ~30日			3月25日 ~31日	9月24日 ~30日			3月25日 ~31日	
ボイラーNo.1	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	20	23
ボイラーNo.2	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	23	23
ボイラーNo.3	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	17	21
ボイラーNo.4	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	21	22
ボイラーNo.5	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	21	21
ボイラーNo.6	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	24	22
ボイラーNo.7	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	19	22
ボイラーNo.8	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	22	21
ボイラーNo.9	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	22	19
ボイラーNo.10	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	24	23
ボイラーNo.11	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	23	14
ボイラーNo.12	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	22	22
ボイラーNo.13	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	22	19
ボイラーNo.14	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	20	22
ボイラーNo.15	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	16	25
ボイラーNo.16	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	22	23
ボイラーNo.17	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	19	18
ボイラーNo.18	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	22	19
ボイラーNo.19	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	23	19
ボイラーNo.20	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	18	20
ボイラーNo.21	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	22	19
ボイラーNo.22	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	18	19
ボイラーNo.23	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	21	20
ボイラーNo.24	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	19	17
ボイラーNo.25	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	18	19
ボイラーNo.26	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	18	18
ボイラーNo.27	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	20	21
ボイラーNo.28	0.3	0.05	<0.002	<0.001	45.7	30.5	17	20
ボイラーNo.29	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	22	20
ボイラーNo.30	0.3	0.05	<0.001	<0.001	45.7	30.5	23	20

排気測定の結果、すべて管理目標値以下でした。

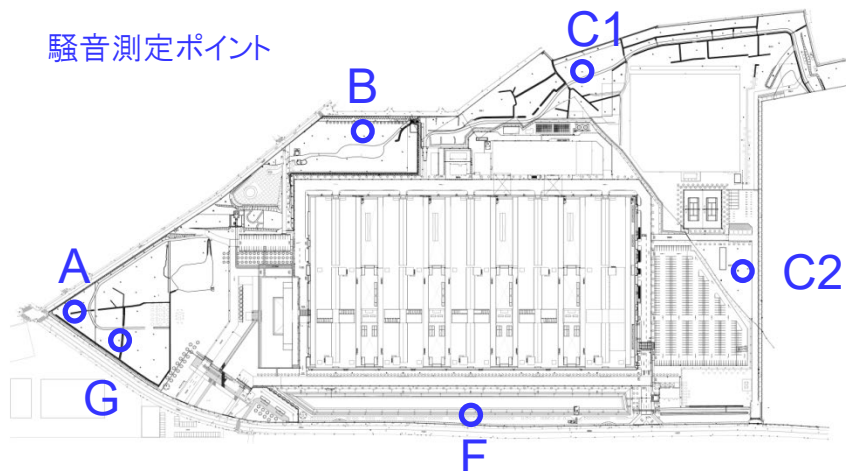
# 排気 (大気排出)

## ガスエンジン

施設名	測定項目							
	ばいじん(g/m <sup>3</sup> N)				窒素酸化物(ppm)			
	(酸素濃度11.5%)				(酸素濃度11.5%)			
	法令基準	管理目標	測定値		法令基準	管理目標	測定値	
9/24, 9/27-30			3/25, 3/28-31	9/24, 9/27-30			3/25, 3/28-31	
ガスエンジンNo.1	0.11	0.04	<0.001	<0.001	90.4	18	7	7
ガスエンジンNo.2	0.11	0.04	<0.001	<0.001	90.4	18	8	9
ガスエンジンNo.3	0.11	0.04	<0.001	<0.001	90.4	18	7	8
ガスエンジンNo.4	0.11	0.04	<0.001	<0.001	90.4	18	11	8

排気測定の結果、すべて管理目標値以下でした。

# 騒音

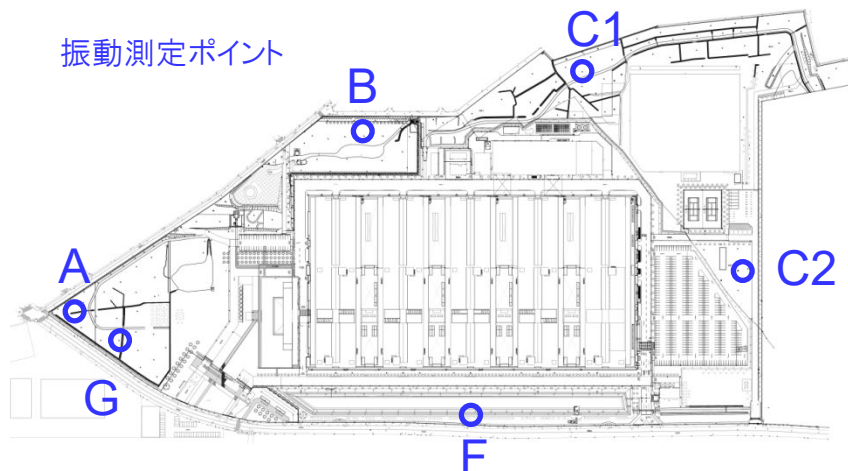


測定地点	管理目標 (法令基準)				騒音レベルLA05(dB)															
	朝	昼	夕	夜	朝				昼				夕				夜			
					2021/5/12	2021/8/5	2021/11/2	2022/2/16	2021/5/11	2021/8/4	2021/11/1	2022/2/15	2021/5/11	2021/8/4	2021/11/1	2022/2/15	5/11~12	8/4~5	11/1~2	2/15~16
A	62.5 (62.5)	65 (65)	62.5 (62.5)	55 (55)	42	61	43	47	47	63	44	48	49	45	42	50	36	42	34	38
B	60 (60)	62.5 (62.5)	60 (60)	52.5 (52.5)	39	69	40	43	44	68	40	45	39	42	38	41	36	51	40	39
C1	60 (65)	62.5 (70)	60 (65)	52.5 (55)	39	65	40	42	41	69	51	39	38	55	39	40	37	54	39	40
C2	60 (65)	62.5 (70)	60 (65)	52.5 (55)	47	53	48	48	47	54	46	46	45	46	46	46	45	45	45	45
F	75 (75)	75 (75)	75 (75)	65 (65)	52	47	48	42	51	47	45	49	42	43	40	42	38	42	39	42
G	67.5 (67.5)	70 (70)	67.5 (67.5)	57.5 (57.5)	39	73	42	42	47	70	46	49	44	46	41	47	37	43	36	39

8月に一部が基準超過(赤字部分)となりましたが、セミの鳴き声によるものです。その他はすべて管理目標値以下でした。



# 振動

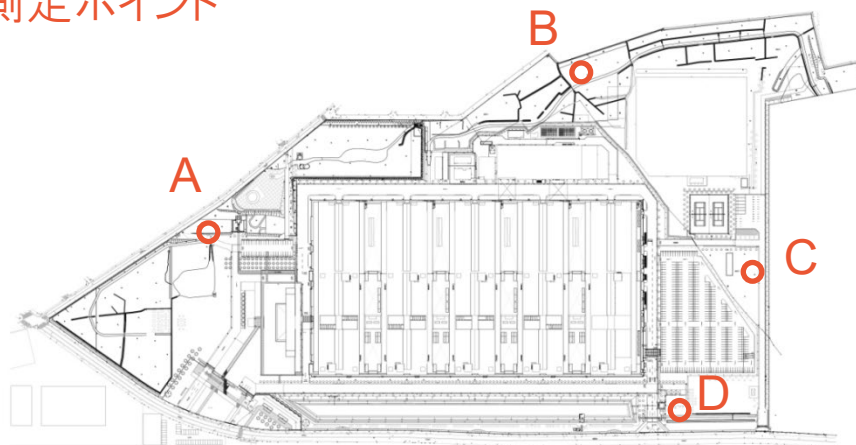


測定地点	管理目標 (法令基準)		振動レベルL10(dB)								
	昼	夜	昼				夜				
			5月11日	8月4日	11月1日	2月15日	5/11~12	8/4~5	11/1~2	2/15~16	
A	65 (65)	60 (60)	34	<30	<30	<30	<30	<30	<30	<30	<30
B	65 (65)	60 (60)	<30	<30	<30	<30	<30	<30	<30	<30	<30
C1	65 (70)	60 (60)	<30	<30	<30	<30	<30	<30	<30	<30	<30
C2	65 (70)	60 (60)	<30	<30	<30	<30	<30	<30	<30	<30	<30
F	70 (70)	65 (65)	32	31	<30	30	<30	<30	<30	<30	<30
G	65 (65)	60 (60)	<30	<30	<30	<30	<30	<30	<30	<30	<30

振動測定の結果、すべて管理目標値以下でした。

# 臭気

## 臭気測定ポイント

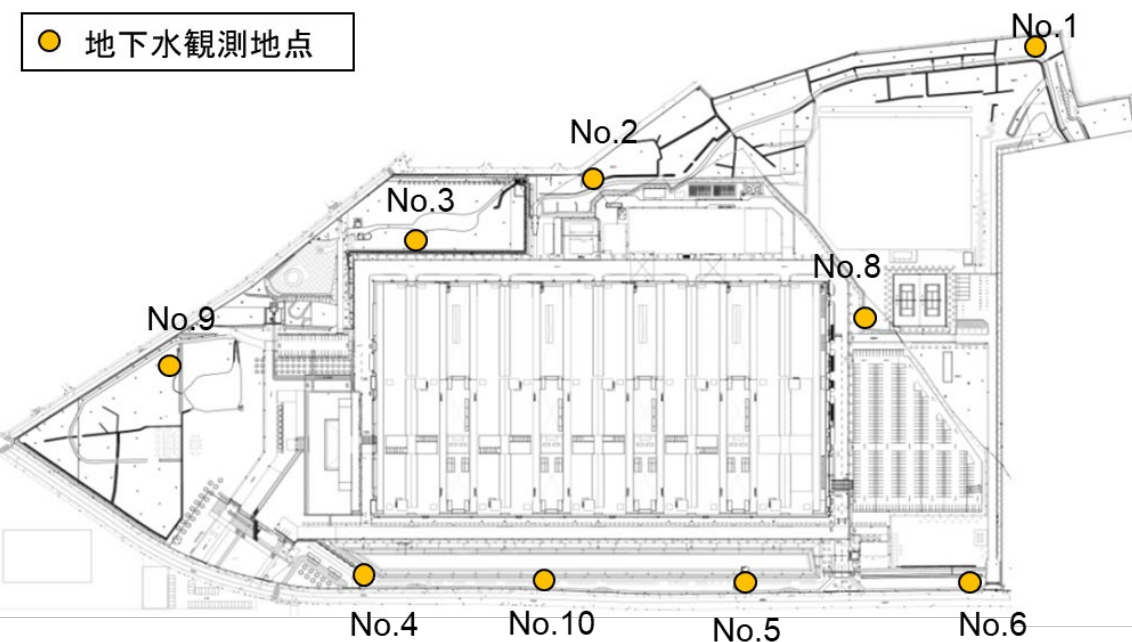


測定地点	法令基準	管理目標	臭気指数 2021/8/18
A	15	10	<10
B	15	10	<10
C	15	10	<10
D	15	10	<10

臭気測定の結果、すべて管理目標値以下でした。

# 2021年度の地下水測定結果

● 地下水観測地点

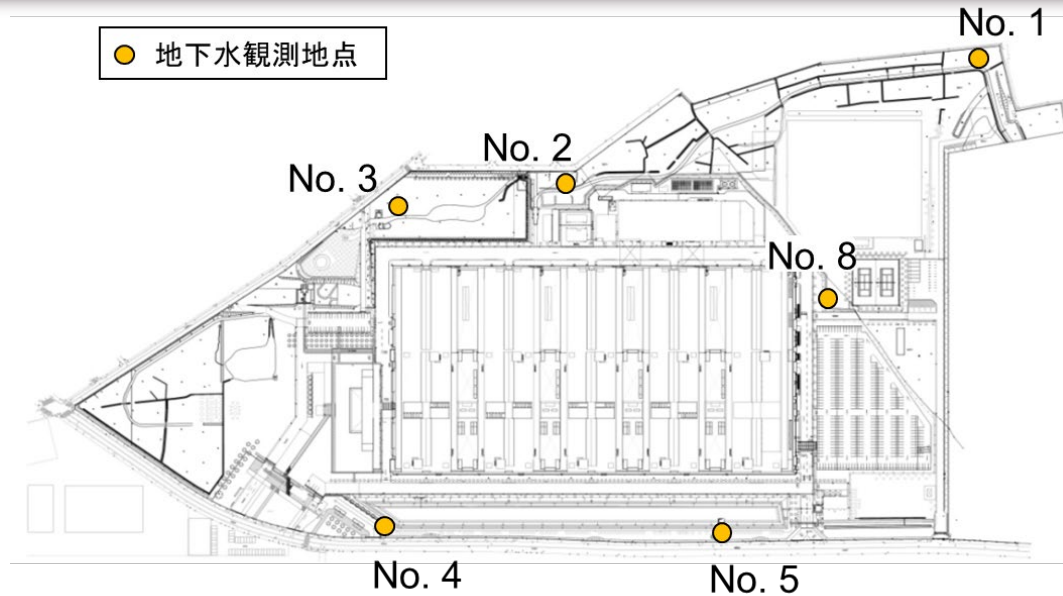


測定日 2021年4月20日、7月14日、10月26日、  
2022年1月27日 単位 mg/L

物質	最大検出濃度 (測定地点)	地下水基準	備考
ふっ素	1.6 (No.1)	0.8	0.9 (No.2) 1.0 (No.8) 合計3地点で 基準超過となった
砒素	0.002 (No.3)	0.01	No.3以外では すべて0.001未満 (検出限界未満)
六価クロム	0.005未満	0.05	検出限界未満
鉛	0.005未満	0.01	検出限界未満

地下水観測井戸9地点で年に4回(4月、7月、10月、1月)測定を実施いたしました。六価クロム、鉛は検出限界未満であり、砒素は1地点で検出されましたが、過去数年間同じ値であり、地下水基準以下でした。基準超過が認められた、ふっ素については次のスライドに記載します。

# 過去と現在のふっ素の測定値の比較



ふっ素の検出値 単位：mg/L 比較のため過去と現在で同一観測地点のみ記載しています。

	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.8
2011年1月	1.6	0.9	<0.1	0.5	0.2	0.9
2022年1月	1.5	0.9	<0.1	0.4	0.2	0.9

ふっ素は3地点で基準値超過が見られましたが、建設時の環境アセスメント(2011年3月完了)の時から濃度に大きな変化はありません。地下水の基準値は井戸水を毎日2L、70年間飲み続けて健康に影響があるレベルで設定されており、井戸水を大量に飲まない事に気を付けて生活していただければ、健康上の影響はありません。今後も測定値をモニターし、数値の上昇などの兆候があれば対策を行う予定です。 ※ふっ素に関しては建設時の環境アセスメントにおいて社外の有識者の判断で「自然由来と推察される」という結論になっております。

## (2) 湘南ヘルスイノベーションパークの近況

# 湘南アイパークが目指すもの



## Vision ビジョン

**革新的なアイデアを社会実装する**

Social implementation of innovative ideas



## Mission ミッション

**世界に開かれたライフサイエンスエコシステムの構築**

Build a Life-science Ecosystem that is open to the world

iPark が目指すエコシステム

iPark's future ecosystem

バイオベンチャーやアカデミアが持つ革新的なアイデアを、患者さんに届く形に実用化するために、産官学が連携していく場。

# 企業の集積：入居・入会あわせて140社強の企業・団体、約2200名のコミュニティがつけられています

(2022年6月現在)

製薬 Pharmaceuticals						
Tenants						
Members						
Members						
創薬 Drug Discovery						
Tenants						
Members						
Members						
Members						
次世代医療 New Modality						
Tenants						
Members						
Members						
細胞農業 Cellular Agriculture						
Tenants						
研究開発支援 Research and Development Support						
Tenants						
Members						
Members						
Members						
Members						

研究機器 / 医療機器 Research Equipment / Medical Devices						
Tenants						
Members						
AI / IoT / ロボティクス AI / IoT / Robotics						
Tenants						
Members						
ビジネスサポート Business Support						
Tenants						
Members						
金融・VC Finance / VC						
Tenants						
Members						
行政 Administration						
Tenants						
保険 Insurance						
Members						
総合商社 / 専門商社 Trading Company						
Tenants						
Members						

# 神奈川県・藤沢市・鎌倉市・湘南鎌倉総合病院と連携して 「最先端ヘルスイノベーション拠点」形成に向けた研究をすすめています



## 2021年4月 3つの分科会を立ち上げ、より具体的な活動展開へ

### 1 次世代健康管理分科会

#### 実現したいこと

最新のテクノロジーや  
パーソナルデータを有効  
活用し、行き届いた健康  
管理ができる。

### 2 ヘルスケアMaaS分科会

#### 実現したいこと

ヘルスケアを指向した  
シームレスな移動システ  
ムを構築し、人々の健康  
的な生活を支える。

### 3 スポーツ振興分科会

#### 実現したいこと

運動やスポーツを通じて  
心も体も健康になる。

2019年 5者連携の締結  
神奈川県・藤沢市・鎌倉市・湘南鎌倉総合  
病院（徳洲会）・アイパークが協力してヘル  
スケアイノベーションのまちづくりを推進

## 具体的な実証実験の検討

➢ 藤沢市医師会向  
オンライン診療導入検討

➢ ライフログ実証検討

➢ PHR/EHR検討

➢ ヘルスケアMaaS実証実験

➢ 湘南鎌倉総合病院向  
オンデマンドバスサービス

小中学生向  
ヘルスケアチェックサービス



2021年 2月  
2032年に東海道線新駅の設置が決定



## 安心安全でつながる

### ➤ 藤沢市・鎌倉市 環境安全協定

- ・定期的なESG報告会（近隣住民）

### ➤ 新型コロナ対策への貢献

- ・ワクチン地域集団接種会場提供（藤沢市）



- ・県の中症専用施設用にグラウンドの無償貸与



## ライフサイエンスの興味でつながる

### ➤ 湘南コーナーの充実

- ・地元中学の理科の先生とのサイエンス紹介PJ



### ➤ 親子科学教室

- ・夏休み/春休みに小5生対象の実験教室実施



## 未来でつながる

### ➤ 藤沢市未来共創セッション

- ・人生100年時代に村岡地区を、どのようなまちにして、どのように暮らすかをディスカッションする3日間のセッション（3月実施）  
6/25に第2回目実施

## ヘルスケアMaaS実証実験でつながる

### ➤ 医療×移動の実証

- ・病院までのモビリティの中で、バイタルデータの取得とオンライン診療の融合実証



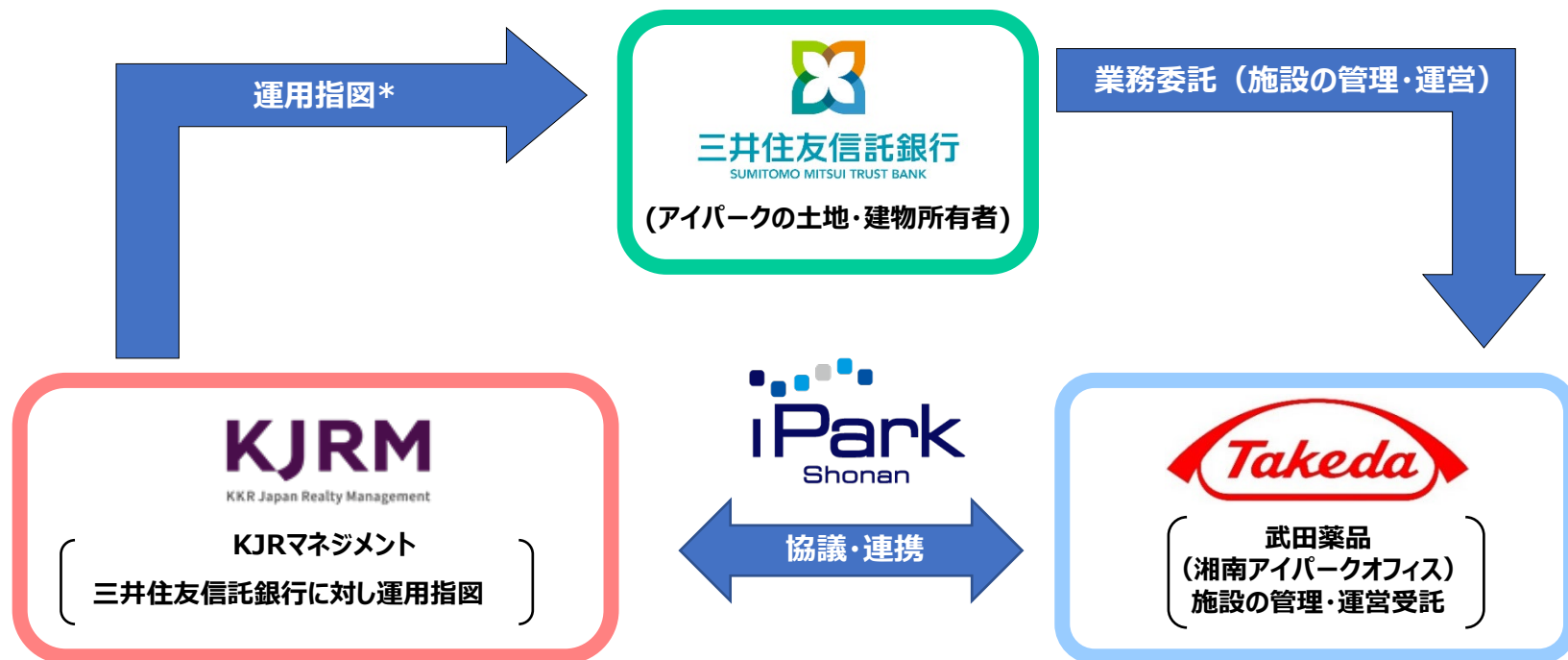
### ➤ 介護タクシーの実証

- ・新型コロナ患者に対する介護タクシーの配車アプリを用いたオンデマンド送迎実証



## 三井住友信託銀行・KJRマネジメントの協業体制における 環境保全に関する責任と対応について

湘南アイパークをさらに持続可能性の高い施設へと発展させるべく、土地・建物に信託設定が行われ、2020年より湘南アイパークの土地・建物の所有者は三井住友信託銀行となりました。以降、同銀行に対して運用指図を行う三菱商事UBSリアルティ、同じく同銀行から業務委託（施設の管理・運営）を受けている武田薬品の三者で連携して、環境保全についての責任を果たしております。なお、2022年4月の株主構成の変更により三菱商事UBSリアルティはKJRマネジメントに社名が変わっております。窓口としては従来通り武田薬品（湘南アイパークオフィス）が対応いたします。



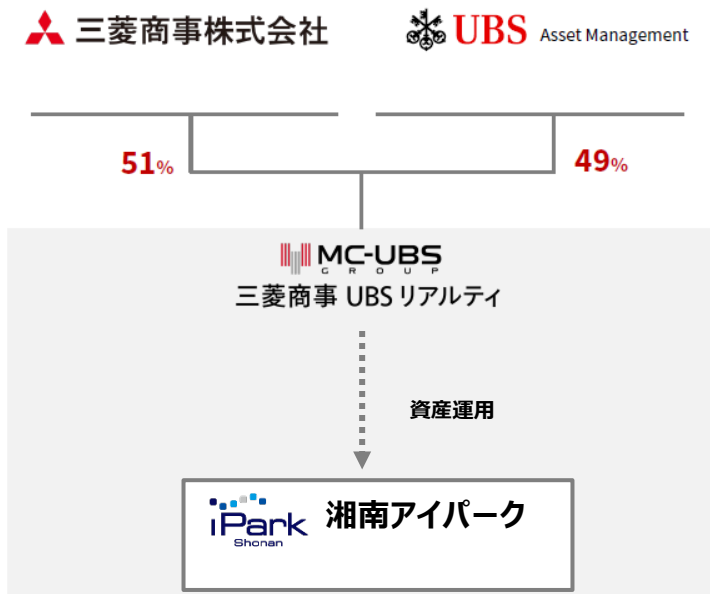
\* 運用指図：信託の受託者である三井住友信託銀行に対して、信託財産（アイパークの土地・建物）の管理・運用について指図すること

# 資産運用会社の株主構成の変更について

2022年4月28日付で三菱商事UBSリアルティの株式100%をKKR傘下の「76株式会社」へ譲渡

## 資産運用会社の株式100%をKKRが取得

### 以前の株主構成



### 現在の株主構成

